

第4分科会 記録

第4分科会テーマ

『みんなで盛り上げる PTA 活動』

～ お祭り開催で PTA 活動全体の活性化に ～

発表校 上田市立川辺小学校

助言者 今田利弘（丸子北中学校長）

発表者 堀内正敏

記録者 植村プリトサナ 宮下重子

司会者 大久保真理子

世話係 荻原 司（和田小学校長）

1 提案の趣旨

(1) ふれあいポプラ祭りの意義 毎年「ふれあいポプラ祭り」を一大イベントとして開催している。ポプラ祭りの趣旨は、親子・PTA 会員同士および地域の方々と楽しい時間を過ごすことを通して、あいさつ、ルールやマナーを学ぶ、お金の使い方を学ぶ、祭りに尽力して下さる方々に感謝するなど、子どもたちの心を育むとともに、保護者間のコミュニケーション、地域の方々とふれあう機会を持つことである。内容は主にバザー、軽食・手作り作品等の販売、ストラックアウト、太鼓演奏や合唱・ダンスの発表等で、子どもたちも発表や販売・購買活動に参加している。

(2) 成果と課題 役員は何度も会議を重ねて祭りをつくり上げてきているので、多くの保護者や地域との関わりを持つことができ充実感は大い。しかし負担に感じる役員もいる。一部の役員に仕事が偏らないようにしたい。また祭りの目的を見失わないようにしたい。さらに引継ぎも大事である。昨年度開催できなかったことで祭りに関する引継ぎ事項がほとんどない。今後コロナが収まってからどのようにしていったらよいか、課題である。今年度は感染対策をした上でできることは何か模索中である。皆さんの学校ではどのように取り組んでおられるのか、情報交換をしたい。またおやじの会は草刈りなどの活動をしており、父親が P T A 活動に関わるよいきっかけになっているが参加者が少ない。

2 討議の内容（情報交換）

(1) PTA が関わる学校行事やイベントについて各校より

開催中止 子ども歌舞伎、相撲大会、どんどこまつり

開催検討中 駅伝大会、講師を招く体験講座、スポーツ祭

開催予定 資源回収、協同清掃作業、環境美化活動、花火を上げる、タイムカプセル

(2) P T A 会議のやり方

- ① 三役ライン、支部長ライン、オクレンジャー ラインはトラブルにもなりやすいので気を付ける
- ② 広い部屋にて対面で会議、各教室で部会を開き校長室に本部を置きリモートで会議
- ③ 会長と学校でおおまかに決めて決定事項を副会長へ

3 助言者まとめ

リモートのため参加者の皆さんを直接感じる事が出来なくて残念。

川辺小のふれあいポプラ祭りは、子どもたちが学校でのいつもと違う時間を楽しみ、地域の方や保護者とふれあっている。これだけの規模の祭りは多くの負担がある。持続可能な P T A 活動を考えたい。思うようにできないことも多いが、できることを考えて下がったタイミングで実施していくしかない。花火など、今だからこそできる方法もあるのではないかと。今後の P T A 総会活動について 3 つの提言。

- ① スムーズな引継ぎ 任期が 1 年なのでわからなことが多いが、丁寧な引継ぎでカバー
- ② 役員と学校職員との連携
- ③ 保護者同士の連携 おやじの会のような仕組みづくり